

# HANYU カメラさんぽ

毎日が楽しくて



11月3・29日

11月3日(祝)に商工まつり、29日(日)には農業まつりが開催され、多くの人で賑わいました。商工まつりでは、子どもたちによる「よさこいソーラン踊り」などが行われ、また農業まつりでは、農家の皆さんが丹精込めて作った農産物の品評会や展示即売会が行われました。訪れた人々は、羽生の特産品や農産物の多さに興味している様子でした。



11月11日(水)

上新郷にお住まいの杉浦和さん(87歳)の趣味は廃材を利用した人形作り。今は梅干しの種を利用して市のキャラクター「ムジナもん」の製作に夢中。地元のお祭りでは、子どもたちにプレゼントして喜ばれているそうです。杉浦さんの人柄がうかがえる可愛い人形たちでした。

歯の健康で西中が日本一!



西中学校が「全日本学校歯科保健優良校表彰」中学校の部で、優秀賞(文部科学大臣賞)を受賞しました。歯の健康に対する生徒たちの積極的な活動や、先生、学校歯科医そして家庭などが一体となった取り組みが評価され、見事日本一に輝きました。

やった!  
大きいぞ



11月23日(祝)

キヤッセ羽生の体験農場で、長さ約70cmもある大きなダイコンが収穫されました。子どもたちは力を合わせて一生懸命に引き抜き、その見事なダイコンに大喜び。キヤッセ羽生で伝説の大きさを誇ります。

長〜く! 重〜く!



11月9日(月)

下岩瀬地区で、長さ約90cmもあるサツマイモと、重さ約4kgもあるサツマイモが収穫され、皆さんその長さや重さにびっくり。今年は味も良く豊作だったそうです。

ムジナもん体操で準備運動



11月11日(水)

埼玉県中学校体育授業研究会が南中学校で開催され、1年生の体育の授業が披露されました。生徒たちは準備運動に「ムジナもん体操」を行い、その後、2本の縄を使った高度な縄跳びなどを披露。元気な羽生っ子をPRしました。



羽生を散策してみよう



11月14日(土)

埼玉県では「道の探検隊in羽生」と題し、道を探検しながら羽生の名所を巡るイベントを開催。市民プラザでの藍染め体験や大天白公園で菊花大会を見学し、また田舎教師ゆかりの地「建福寺」を訪れました。参加した皆さんは、羽生の歴史や文化に興味津々の様子でした。

年齢を重ねると月日が経つのを早く感じると言われるますが、今年の4月に広報の担当になってから、あっという間に師走を迎えました。この間、取材などでたくさんの方々とお話を伺うことができましたが、皆さんの前向きな姿にとっても感銘を受けました。私よりもだいぶ年上の方が、生き生きと趣味に取り組んでいる姿や、地域のためにがんばっている姿を拝見し、幾度もめんどくさがる性格を自省し、刺激を受けながら何とか1年を過ごすことができました。また、広報の編集に関しては、反省すべき点が多々ありますが、これらを踏まえ新たな気持ちで取り組みますので、来年も「広報はにゅう」をご愛読くださいますようお願いいたします。



11月11日、上新郷の杉浦和さん(87歳)取材しました。きっかけは梅干しの種で作られた可愛いムジナもんの人形を見たことでした。その細かさに、老眼鏡をかけて製作している様子を想像していました。しかし、お会いしてみると重ね着にジーンズという若々しい姿、ますます杉浦さんに惹かれました。製作部屋に案内していただくと、そこにはミッキー・マウスやひこにゃんなど、廃材を利用して作られた小さな人形たちがいっぱい。何を作るか考えることから楽しいと笑顔で話す杉浦さん。ものづくり、広報紙づくり、同じようには考えられないかもしれないけれど、楽しく製作していきたいです。今年もご愛読ありがとうございました。